

2025年度 海外インフラプロジェクト優秀技術者表彰 受賞者・受賞プロジェクト紹介



2025年度

海外インフラプロジェクト優秀技術者表彰 受賞者の皆様へ

海外インフラプロジェクト優秀技術者表彰を受賞された皆様、誠におめでとうございます。世界各国で、「質の高いインフラ」の海外展開に向けて中心的な役割を担い、ご活躍されていることに、心より敬意を表します。

我が国企業の技術者の皆様は、国内とは異なる幾多の困難の中、世界中で様々なインフラの設計・施工に携わり、優れた技術力を生かし、各国の生活の質の向上、経済の発展に多大な貢献をされてきました。

海外でそのような貢献をされてきた我が国企業の技術者を対象として、今回、58事業における201件の実績を認定するとともに、3名の皆様に国土交通大臣賞を、また3名の皆様に国土交通大臣奨励賞を授与いたしました。

今回受賞された皆様は、高い技術力や創意工夫により相手国からも高い評価を得ていると理解しています。具体的には、

- ・難易度の高い山岳地域での工事の技術的な統括
- ・コロナ禍や軍事面で不安定な情勢の中での鉄道の開業の達成
- ・卓越した日本の施工管理手法による質の高い道路建設

などに尽力された方々です。

国土交通省としては、我が国の企業が積極的に海外展開を進められるよう、今回受賞された皆様のような高い知見を有する技術者の海外進出や、海外で得られた経験を活かした国内での活躍に向けた環境整備に、引き続き取り組んでまいります。



国土交通大臣

金子恭之

海外インフラプロジェクト技術者認定・表彰制度について

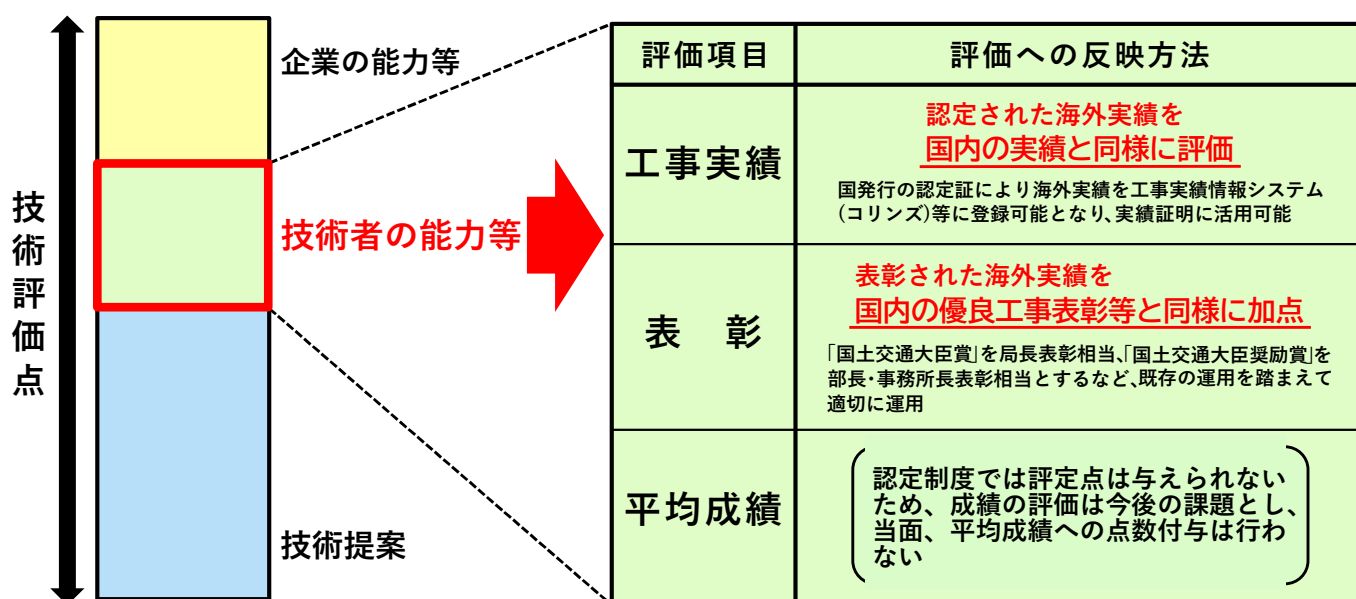
国土交通省では、海外のインフラプロジェクトに従事した技術者の国内事業への参加を促進するとともに、国内の技術者が海外進出しやすい環境を整えることを目的として「海外インフラプロジェクト技術者認定・表彰制度」を2020年度より運用しています。

本制度は、海外のインフラプロジェクトに従事した我が国企業の技術者の実績を国土交通省が外国政府等に代わり認定するとともに、認定を受けた技術者のうち特に優秀な方を表彰し、その実績を評価するものです。認定・表彰の実績については、国内の総合評価落札方式等に活用が可能となり、活躍の場が広がることが期待されます。

認定を受けた技術者のうち、特に優秀な方については「海外インフラプロジェクト優秀技術者 国土交通大臣賞」を、また、今後の更なる活躍が期待される40歳以下の若手技術者には「海外インフラプロジェクト優秀技術者 国土交通大臣奨励賞」を、それぞれお贈りしています。

■直轄工事等における認定・表彰の評価への活用（イメージ）

総合評価落札方式における技術評価



※工事の「技術提案評価型」の場合の例

2025年度 海外インフラプロジェクト優秀技術者受賞 受賞者・受賞プロジェクト一覧

国土交通大臣賞

技術力・マネジメント能力に秀でた技術者を表彰



パキスタン・イスラム共和国

岡崎 亮男
株式会社建設技研インターナショナル

東西道路改修事業(国道70号線)



ミャンマー連邦共和国

長澤 一秀
株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル

ヤンゴン環状線改修事業



カンボジア王国

西岡 龍次
株式会社愛亀

国道5号線改修事業(スレアマアムーバツタンバン間
及びシンボンーポイペト間) CP3

2025年度 海外インフラプロジェクト優秀技術者受賞 受賞者・受賞プロジェクト一覧

国土交通大臣奨励賞

今後の更なる活躍が期待される若手技術者を表彰



ウガンダ共和国

飯島 光
清水建設株式会社

カンパラ立体交差建設・道路改良事業



セネガル共和国

出口 陽介
日本工営株式会社

マメル海水淡水化事業フェーズ2準備調査



バブアニューギニア独立国

細野 美晴
株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル

ココポ・ラバウルにおけるインフラ開発計画策定プロジェクト

2025 年度

海外インフラプロジェクト優秀技術者表彰
国土交通大臣賞 受賞者紹介



パキスタン

東西道路改修事業(国道70号線)

East-West Road Improvement Project (N70)



概要

山岳部にある国道70号線は、バロチスタン州のクエッタとパンジャブ州南部のムルタンを結ぶ東西の基幹ルートであり、パキスタン経済を支える鉱業生産物や農作物の運搬に不可欠な道路です。しかし、本事業対象区間(約34km)は道幅が狭く急峻なため、大型車両は余儀なく他ルートへ迂回し、トラックの転倒や土砂災害による道路封鎖も多発していました。それ故、交通の隘路の解消を図ることで、基幹ルートのアクセス向上と地域経済発展に寄与します。

本プロジェクトでは、同路線形や構造物の詳細設計、発注者側の入札支援、土木工事段階における施工監理など、引き渡しまでを含む包括的なコンサルティングを実施しました。

受賞者



岡崎 亮男 OKAZAKI Akio

株式会社建設技研インターナショナル
CTI Engineering International Co., Ltd.

長崎県出身

1992年 株式会社建設技術研究所 大阪支社 入社

1999年 株式会社建設技研インターナショナル 入社

2024年 道路・交通部長 着任（現職）

プロジェクトについて

工夫された点は？

パキスタン独自の設計基準に加え、日本の大規模地震に対する耐震設計を追加的に行い、災害に対しての強靱なインフラ整備を行いました。



被害に遭った道

日本との違いに驚いたことは？

パキスタンは開発途上国で、道路維持管理予算が極めて限られている中でも、重要な道路を守るために、様々な工夫で道路の維持管理を行っていることです。



ショベルカーによる道路復旧作業

パキスタンでの経験

印象的だったことは？

プロジェクト開始時は「このような山道を善意で改良してくれる国などあるはずがなく、お前たちはどこかの国のスパイに違いない」と敵対心むき出しだった関係機関の人々が、最後は非常に友好的になってくれたことです。



2020年6月に行われた研修セッション

現地の習慣で驚かされた点は？

男性も女性も甘いものが大好き過ぎる点です。パキスタン人はピザも大好きでした。



事務所にてピザパーティー

海外を志す技術者へメッセージ

開発途上国での事業は、技術力だけでなく、人間力を磨く貴重な機会です。次代を担う若い技術者の積極的な挑戦を期待しています。



ミャンマー

国土交通大臣賞

業務部門
鉄道分野



ヤンゴン環状線改修事業
Yangon Circular Railway Line Upgrading Project

概要

人口500万を超えるヤンゴン市の中心に位置する延長46kmの環状鉄道は、老朽化が進み、車両速度低下や打線事故等が頻発した結果、利用率は1%程度に留まっていた。こうしたヤンゴン環状鉄道の課題解決のため、車両や信号の更新、今後の需要増加とモーダルシフトに対応した安全で快適な輸送サービスの提供を行うことが望まれていました。

本プロジェクトでは、日本の他企業2社と協同企業体を結成し、主に工事段階における施工監理に従事しました。施工期間中はコロナ禍や軍事クーデターによる資材制限や通貨引き出し制限など、数々の困難に見舞われましたが、工期延長を最低限に抑えた開業を達成しました。

受賞者



長澤 一秀 NAGASAWA Kazuhide

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル
Oriental Consultants Global Co., Ltd.

青森県出身

1978年 日本国有鉄道 入社

1987年 国際協力機構 エジプト、シリア、トルコ勤務

2013年 OCG ミャンマー、環状線、YM線案件担当

2025年 バングラデシュ・ジョイデプール案件担当（現職）

プロジェクトについて

従事されたキッカケは？

2013年からミャンマーの民主化始動と同時にヤンゴン・マンダレー線のODAがスタート。次に環状鉄道ODAを支援するとの方針となったため参画しました。



INSEIN 車両基地

担当して良かったことは？

2013年以降、一貫して計画、設計、施工監理と10年以上に亘りミャンマー側と密接な協議を積み重ね、満足の行く業務となったことです。



電子連動装置の設置

ミャンマーでの経験

海外案件ならではの感じたことは？

相手国の将来的な方法性を決める、または、先例モデルとなるプロジェクトを実施しているとの意識で実施したことです。



起動整備状況

印象的だったことは？

世界遺産級の遺跡が数多くあり、時間を見つけて訪れることができたことです。



世界遺産Baqanにて

海外を志す技術者へメッセージ

日本のインフラ技術も当初は海外から学びました。今度はそのご恩を返す番です。日本国内で培った技術を海外の国づくりに生かす一歩を踏み出して欲しいと願っています。



国道5号線改修事業 (スレアマムーバタンバン間及びシソポニーポイペト間)CP3

CP3: National Road No.5 Improvement Project (Thlea Ma'am - Battambang and Sri Sophorn - Poipet Sections)

概要

国道5号線は、アジアハイウェイ1号線および南部経済回廊の一部を形成するメコン地域の産業大動脈ですが、応急処置的な箇所が多くが劣化し、交通量増加の問題も抱えていました。そこで、スレアマムーバタンバン間を2車線の簡易舗装道路からアスファルト舗装4車線の高規格道路へ改修・拡幅が計画されました。

本プロジェクトは、道路運輸の円滑な循環と交通事故の減少を目的とし、今後のカンボジアとその周辺国の更なる発展に寄与します。現道拡幅44.101km、盛土量：148万 m^3 、路盤工：44万 m^3 、舗装工：227万 m^3 、橋梁改修15箇所、排水工付帯工他一式を実施しました。

受賞者



西岡 龍次 NISHIOKA Ryuji

株式会社愛亀
IKEE Ltd.

愛媛県出身
1999年4月 株式会社 愛亀 入社
同年 国内にて舗装技術者を担当
2018年3月 カンボジア王国 国道5号線改修事業 国際入札を担当
2019年4月 カンボジア王国 国道5号線改修事業 工事を担当 着任
Deputy Project Manager(副所長)兼任 Pavement Manager(舗装管理者)
2023年8月 工事完成
2023年9月 国内にて道路管路事業本部 道路事業部 松山事務所長(現職)

プロジェクトについて

想定外の問題に対する対処方法は？

雨期は猛烈なスコールでアスファルト混合物の温度低下や締固め不足のリスクがあるため、朝の施工を2時間早めたり、昼過ぎまでに主な施工が完了するスケジュールにしました。雨雲接近時はアスファルトフィニッシャーの距離を詰めることで天候に応じた施工調整をしました。



2020.10.14、スコール後の道路

業務成果で誇りに思った点は？

日本水準の品質管理を徹底し、轍などが無い高品質な舗装を実現できました。



舗装密度98%を達成した卓越した作業風景

カンボジアでの経験

現地の習慣と食文化の印象は？

各自が持ち寄った弁当をみんなでシェアして食べる習慣があり、お昼ご飯をごちそうしてくれたメンバーに感謝の気持ちでいっぱいです。



チームメンバーみんなで楽しく昼食

ストレス発散のコツは？

舗装チームのメンバーと仕事終わりにパーティーを開催し、みんなで食べて飲んで歌って踊って、楽しい時間を過ごしながらストレスを発散しました。



仕事後の楽しいひととき

海外を志す技術者へメッセージ

あなたの技術は、きっと世界で輝きます。自分を信じて一歩ずつ前へ進んで是非挑戦してみてください。

2025年度 海外インフラプロジェクト技術者表彰 表彰式について

2025年度の受賞者6名を表彰するため、2026年2月17日に表彰式を開催いたしました。国土交通省の金子恭之大臣より表彰状の授与が行われ、海外インフラプロジェクト技術者評価委員会の小澤一雅委員長(政策研究大学院大学)から祝辞が贈られました。受賞者からは表彰に対する謝辞とともに、今回の経験をいかして、他の国のプロジェクトにも挑戦していきたいなどの想いを語っていただきました。



国土交通大臣賞 受賞者



国土交通大臣奨励賞 受賞者

受賞技術者へのインタビュー映像

2025年度 海外インフラプロジェクト優秀技術者表彰を受賞した技術者に、受賞した海外インフラプロジェクトについての苦労や経験談を語っていただきました。

紹介映像一覧 (敬称略)



岡崎 亮男

[株式会社建設技研インターナショナル]



細野 美晴

[株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル]

再生リストはこちらからご覧ください。(YouTubeにリンクします。)

https://www.youtube.com/playlist?list=PL2RgY_hjimJRjkNitSI6IK2fnOrH8g-rN



**2025 年度
海外インフラプロジェクト優秀技術者表彰
国土交通大臣奨励賞 受賞者紹介**



ウガンダ

カンパラ立体交差建設・道路改良事業

Kampala Flyover Construction and Road Upgrading Project

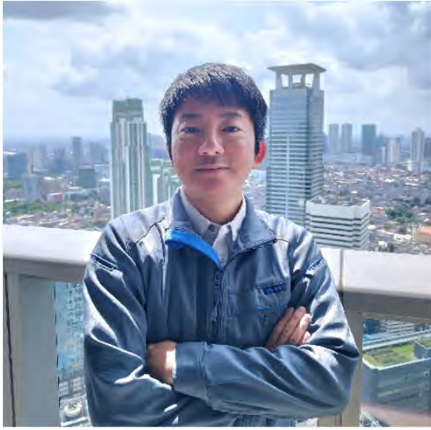


概要

首都カンパラ市は、急速な都市化と人口増加に伴い、慢性的な交通渋滞の影響が懸念され、全長約3kmに及ぶ道路改善と立体交差化が計画されました。

本プロジェクトは、安全で快適な都市交通の促進を図り、周辺の内陸国と地域をつなぐ北部回廊の中継地として、物流効率の向上および地域経済の活性化に寄与するものです。PC高架橋（全長586m、中空床板ラーメン橋13基）、道路カルバート（全長130m、幅19.75m、高さ8.6m）、鋼製歩道橋3橋（円形歩道橋R=38mを含む総延長378m）、舗装工事および信号機設置工事を含む大規模な土木工事でした。そして、他の日本企業との共同企業体の幹事会社として、コンクリート構造物、鋼製歩道橋、アスファルト舗装の工事を実施しました。

受賞者



飯島 光 IIJIMA Hikaru

清水建設株式会社
Shimizu Corporation

東京都出身

2015年 清水建設株式会社入社 国内土木工事担当
2019年 国際支店 彰化県洋上風力設備設置工事
2021年 土木国際支店 カンパラ市交差点改良工事
2023年 同支店 ジャカルタ地下鉄南北線延伸工事 201工区
2026年 同支店 土木生産計画部

プロジェクトについて

担当して良かったことは？

自分が担当した鋼製歩道橋の完成により、市民が安全に道路を横断できるようになり、大きなやりがいを感じました。



鋼製歩道橋3橋（円形歩道橋）

海外案件ならではの感じたことは？

契約書に基づいて工事を進める重要性を強く感じました。契約条件や責任範囲などを意識しながらステークホルダーの利害調整に努めました。



高架橋建設の様子

ウガンダでの経験

現地の文化で気に入った点は？

陽気で気さくなウガンダ人の気質は魅力的でした。知らない人にも気軽に話しかける姿勢は見習う点だと感じました。



ラグビー観戦

印象的だったことは？

友人とレストランでお酒を飲むことです。南アフリカ産のワインは格安で、地ビールなども安く、手ごろに美味しいお酒を楽しめました。



地ビール

海外を志す技術者へメッセージ

アフリカでの挑戦は、人生観とキャリアの成長につながる貴重な財産です。ぜひ前向きに楽しんでください。



セネガル

マメル海水淡水化事業フェーズ2準備調査

Preparatory Survey on Mamelles Sea Water Desalination Project Phase 2



概要

首都ダカール市を擁するダカール州では、2020年時点で水道供給量が需要を下回っていることに加え、人口増加が予想されています。水道水源は地下水と表流水が半々ですが、地下水は過剰揚水や塩水浸入が発生し、表流水は約250km離れた湖に依存しているため、水源の多様化と供給能力強化が喫緊の課題となっていました。

本プロジェクトでは、その課題解決による安全な水へのアクセス改善、生活環境の向上等を目的として、先行する円借款事業であるマメル海水淡水化施設の造水能力を計100,000³/日とするべく概略設計、事業実施計画の策定、事業費積算等の業務を実施しました。

受賞者



出口 陽介 *DEGUCHI Yosuke*

日本工営株式会社
Nippon Koei Co., Ltd.

三重県出身
2013年 日本工営株式会社 入社
2014年 国内事業担当
2018年 海外事業担当
2024年 フィリピン現地法人 水部門長 着任（現職）

プロジェクトについて

海外案件ならではの感じたことは？

国家プロジェクトに計画段階からプレーヤーとして携われる点です。



現場確認の様子

業務成果で誇りに感じた点は？

現地カウンターパートと協議を重ね、ニーズに合わせた提案ができた点です。



会議風景

セネガルでの経験

印象的だったことは？

当時セネガルからの留学生であった友人と現地で再開し、一緒に業務を実施したことです。



友人との一枚

ストレス発散のコツは？

平日には現地の食事を、休日には食事に加えて観光等で現地の文化を楽しむことです。



休日にゴレ島にて

海外を志す技術者へメッセージ

海外事業に少しでも興味があれば、ぜひ挑戦してみてください。
不安があっても、意外と何とかなるものです。



ココポ・ラバウルにおけるインフラ開発計画策定プロジェクト

The Project for Kokopo – Rabaul Infrastructure Development Plan

概要

ガゼル半島北東部は、ココポからラバウルにつながる幹線道路が雨期に土砂崩れが発生し塞がれることで、経済活動に影響を与えています。同時に、地域の重要なインフラであるトクア空港やラバウル港は、近年の需要に施設容量が追いつかない状況にある他、電力や上水道など含めた社会インフラの計画的な整備が課題となっています。

本プロジェクトは、ガゼル半島北東部において産業および環境と調和の取れたインフラ整備を促進し、インフラ開発計画の適切な予算措置の検討に貢献することを目的に実施されました。さらに、インフラ開発計画の策定その他、優先プロジェクトとして選定されたココポ・ラバウル間の沿岸道路のプレ・フィージビリティ調査も実施しました。

受賞者



細野 美晴 HOSONO Miharu

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル
Oriental Consultants Global Co., Ltd.

東京都出身

2011年 (株)オリエンタルコンサルタンツ 入社

2014年 (株)オリエンタルコンサルタンツグローバルに移籍

2020年 パプアニューギニア国コボ・ラバルにおけるインフラ開発計画策定プロジェクト 副業務主任者/開発計画2/都市計画1担当 着任

2024年 インドネシア国パティバン港周辺におけるパナ地域開発プロジェクト 着任

2026年 パプアニューギニア国持続可能な土地利用情報管理に向けた国家土地利用情報管理システム強化プロジェクト 着任 (現職)

プロジェクトについて

担当して良かったことは？

30年後のことを考え、現地政府関係者と計画策定をして受け入れられたことです。日本にもゆかりのある地域なので、日本人が観光で訪れる地域になるよう発展してほしいです。



第2次世界大戦時のラバウルの戦争遺産

担当業務の中で重要だった点は？

ラバウル港の移転がプロジェクトの鍵でした。地域衰退を懸念する地元住民と、地域の持続可能な発展のために安全な場所に移転すべきという意見がある中、移転先も港湾公社と州政府が意見が一致せず、丁寧な協議を重ねて合意形成しました。

パプアニューギニアでの経験

日本との違いに驚いたことは？

プロジェクトの後に知ったことですが、部族間の衝突が多い国だからか、地元でいがみ合っている部族同士でも、万が一職場が同じになった場合は、忘れて同僚として仕事ができるそうです。



インフラ開発計画と優先プロジェクトを発表したセミナー

印象的だったことは？

イルカがたくさん生息している地域です。ボートで沖に出ると野生のイルカが人間と遊ぶように寄ってくる光景は圧巻でした。



船頭してくれる人懐っこいイルカたち

海外を志す技術者へメッセージ

新しいことに挑戦するのが好きな方にとって、魅力的な仕事だと思えます。是非チャレンジしてみてください。

2024年度 受賞者プロジェクト一覧

菅野 孝美 (川崎地質株式会社)

ダラット市2地区地すべり対策(集水井) (1) 調査設計施工グエン・バン・チョイ通り工区

佐々 優子 (株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル)

バラナシ国際協力コンベンションセンター建設事業

佐々木 啓次 (株式会社大林組)

ナムニアップ(NNP)1水力発電所建設工事

重山 琢治 (三井住友建設株式会社)

国道5号線改修事業(プレックダム～スレアマアム区間) CP1

千田 隆行 (東亜建設工業株式会社)

アビジャン港穀物バース建設事業

竹田 善彦 (八千代エンジニアリング株式会社)

中部スラウェシ州復興計画策定及び実施支援プロジェクト

塔野 太 (飛鳥建設株式会社)

キガリ市ンゾベータラ間送水幹線強化計画

林 伸幸 (佐藤工業株式会社)

地下鉄トムソン線UPPER THOMSON駅及びトンネル工事 T212工区

原 和浩 (株式会社安藤・間)

東西経済回廊改良事業、パッケージ1、 ジャイン・コーカレー橋建設事業

福井 朝行 (東亜建設工業株式会社)

アビジャン港穀物バース建設事業

眞井 隆二 (株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル)

西ジャワ州ジャカルタ首都圏LRT建設施工監理コンサルティングサービス

国土交通大臣奨励賞

大森 慎也 (株式会社大林組)

ナムニアップ(NNP)1水力発電所建設工事

鈴木 悠介 (株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル)

新マクタン橋建設事業準備調査及び詳細設計調査【有償勘定技術支援】 (フェーズII)

濱地 洋平 (東洋建設株式会社)

モンバサ港開発事業フェーズ2 CP1

2023年度 受賞者プロジェクト一覧

五十嵐 昭生（株式会社大林組）

ナムニアップ（NNP）1水力発電所建設工事（ラオス）

石原 遼（株式会社大林組）

ナムニアップ（NNP）1水力発電所建設工事（ラオス）

荻原 公彦（株式会社ジャイロス）

カムズ国際空港ターミナルビル拡張計画（マラウイ）

川崎 博史（日本コンサルタンツ株式会社）

ジャカルタ都市高速鉄道（MRT南北線フェーズ1）施工監理コンサルティングサービス（インドネシア）

小滝 功（飛鳥建設株式会社）

ディリ港フェリーターミナル緊急移設計画（東ティモール）

坂本 裕史（東亜建設工業株式会社）

ダカール港第三埠頭改修計画（セネガル）

シャヒザン ビン シャハルディン（清水建設株式会社）

パティンバン港開発事業（第一期）アクセス道路工事（インドネシア）

多田 博光（大成建設株式会社）

地下鉄トムソン線MARINA BAY駅及びトンネル工事T226工事（シンガポール）

町田 敬二（東亜建設工業株式会社）

ダカール港第三埠頭改修計画（セネガル）

三宅 清孝（八千代エンジニアリング株式会社）

カブール市道路建設管理能力強化プロジェクト（アフガニスタン）

諸田 元孝（三井住友建設株式会社）

ジャカルタ都市高速鉄道事業・106工区（インドネシア）

山川 卓也（東急建設株式会社）

バゴ橋建設工事パッケージ3（ミャンマー）

山口 高男（株式会社ジャイロス）

カブール国際空港誘導路改修計画（アフガニスタン）

国土交通大臣奨励賞

今井 玄哉（日本工営株式会社）

ヤンゴン都市圏開発の課題整理のための情報収集・確認調査（ミャンマー）

鎌田 洋明（佐藤工業株式会社）

地下鉄ダウンタウン線（第3期）936工事（シンガポール）

熊崎 壮洋（東洋建設株式会社）

洪水リスク管理事業（カガヤン・デ・オロ川）CP2（フィリピン）

吉田 広和（日本コンサルタンツ株式会社）

ジャカルタ都市高速鉄道（MRT南北線フェーズ1）運営維持管理コンサルティングサービス（インドネシア）

2022年度 受賞者プロジェクト一覧

阿部 玲子 (株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル)
デリー高速輸送システム建設事業(1)(2)(3) CS業務 (インド)

安東 正晃 (五洋建設株式会社)
パティンバン港開発事業 (第一期) パッケージ1 ターミナル建設工事 (インドネシア)

浦川 徹也 (飛鳥建設株式会社)
マンダレー市上水道整備計画 (ミャンマー)

大井 純 (大成建設株式会社)
中期気象予報センター設立及び気象予報システム強化計画 (パキスタン)

片桐 冬樹 (鹿島建設株式会社)
大林高港電力シールド工事 (台湾)

川合 武 (岩田地崎建設株式会社)
バーブーダ島零細漁業施設整備計画 (アンディギア・バーブーダ)

佐藤 卓三 (清水建設株式会社)
下水再生水インフラ拡張事業 (C7) (シンガポール)

鈴木 政則 (三井住友建設株式会社)
ケラニ河新橋建設事業 パッケージ2 (スリランカ)

高杉 嘉一 (東洋建設株式会社)
パティンバン港開発事業 (第一期) パッケージ2 (インドネシア)

高橋 功 (八千代エンジニアリング株式会社)
国道一号線改修計画 (ジブチ)

筒井 勝治 (関西電力株式会社)
ナムニアップ1水力発電プロジェクト (ラオス)

藤田 俊弥 (西松建設株式会社)
地下鉄トムソンライン、ガーデンズ バイ ザ ベイ駅およびトンネル工事 (シンガポール)

前田 公博 (株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル)
新ウランバートル国際空港建設事業 (モンゴル)

松隈 大輔 (東亜建設工業株式会社)
ラックフェン国際港建設事業 (港湾) (1) パッケージ10 (ベトナム)

森田 貴宏 (株式会社大林組)
ナムニアップ1水力発電所建設工事 (ラオス)

山根 三弘 (株式会社IHIインフラシステム)
イズミット湾横断橋建設工事 (トルコ)

国土交通大臣奨励賞

青坂 優志 (関西電力株式会社)
ナムニアップ1水力発電プロジェクト (ラオス)

石井 慶一郎 (清水建設株式会社)
カチプール・メグナ・グムティ第2橋建設・既存橋改修事業 (1) (バングラデシュ)

石川 祥平 (株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル)
ハサヌディン大学工学部整備事業 プロジェクト マネジメントサービス及びエンジニアリング サービス (円借款事業 IP-541) (インドネシア)

井谷 達哉 (株式会社IHIインフラシステム)
ボスボラス橋およびファータヒ・スルタン・メフメット橋の大規模補修および 構造補強 建設工事 (パキスタン)

岩田 健吾 (西松建設株式会社)
地下鉄トムソンライン、ガーデンズ バイ ザ ベイ駅およびトンネル工事 (シンガポール)

打越 悠斗 (佐藤工業株式会社)
地下鉄トムソン線UPPER THOMSON駅及び トンネル工事T212工区 (シンガポール)

小澤 剛 (株式会社建設技術研究所)
2021年度 SmartJAMP (ASEAN における避難行動促進システムの導入可能性) に関する調査検討業務 (フィリピン) (インドネシア)

徳丸 祥一郎 (日本工営株式会社)
ハノイ市環状3号線整備事業 (マイジック-南タンロン間) パッケージ3:設計積算及び入札支援業務 (ベトナム)

八百 勇介 (東亜建設工業株式会社)
ラックフェン港防波堤・防砂堤建設工事 (パッケージ10) (ベトナム)

由衛 真吾 (東洋建設株式会社)
パティンバン港開発事業 (第一期) パッケージ2 (インドネシア)

2021年度 受賞者プロジェクト一覧

秋吉 隆太 (東洋建設株式会社)
 バッシング-マリキナ川河川改修事業 フェーズ3・パッケージ2 (フィリピン)

有村 真二郎 (西松建設株式会社)
 トランスミッションケーブルトンネル東西線第3工区 (シンガポール)

植村 勇仁 (清水建設株式会社)
 ガーナ国際回廊改善計画 (テマ交差点立体化) (ガーナ)

内田 桂司 (五洋建設株式会社)
 地下鉄トムソン・イーストコースト線202工事 (シンガポール)

岡本 章太 (株式会社大林組)
 カチプール・メグナ・グムティ第2橋建設・既存橋改修事業 (1) (バングラデシュ)

奥田 光秋 (東洋建設株式会社)
 ダッカ都市交通整備事業 (II)・1工区 (バングラデシュ)

永島 裕太 (東急建設株式会社)
 ジャカルタ都市高速鉄道事業 (I)・101/102工区 (インドネシア)

工藤 光弘 (株式会社IHIインフラシステム)
 イズミット湾横断橋建設工事 (トルコ)

島 宜範 (株式会社IHIインフラシステム)
 イズミット湾横断橋建設工事 (トルコ)

後藤 啓之 (株式会社安藤・間)
 国道九号線橋梁改修計画 (ラオス)

高橋 克行 (三井住友建設株式会社)
 ノンタブリ1道路チャオプラヤ川橋梁建設事業 (タイ)

辻 英明 (JFEエンジニアリング株式会社)
 ウランバートル市高架橋建設計画 (モンゴル)

島沢 伸治 (東亜建設工業株式会社)
 ポートビラ港ラベタシ国際多目的埠頭整備事業 (バヌアツ)

万仲 直也 (大成建設株式会社)
 カントー市・国道1号線立体化事業 (ベトナム)

森田 貴宏 (八千代エンジニアリング株式会社)
 メラピ山プロゴ川流域緊急防災事業 (フェーズ2) (インドネシア)

国土交通大臣奨励賞

東谷 雄一郎 (東亜建設工業株式会社)
 ポートビラ港ラベタシ国際多目的埠頭整備事業 (バヌアツ)

天野 亮 (佐藤工業株式会社)
 地下鉄ダウンタウン線 (第3期) 932工事 (シンガポール)

小林 望 (清水建設株式会社)
 バッシング-マリキナ川河川改修事業 (3) (フィリピン)

杉本 光 (日本工営株式会社)
 洪水予警報の統合データ管理能力強化プロジェクト 【有償勘定技術支援】 (フィリピン)

孫 正涛 (飛鳥建設株式会社)
 ルワマガナ郡灌漑施設改修計画 (ルワンダ)

武田 惇平 (東洋建設株式会社)
 シハヌークビル港多目的ターミナル整備事業 (カンボジア)

服部 裕史 (大日本土木株式会社)
 ハトロン州ピアンジ県給水改善計画 (タジキスタン)

原口 大和 (五洋建設株式会社)
 第二次マヘ島零細漁業施設整備計画 (セーシェル)

松崎 拓也 (大成建設株式会社)
 カントー市・北アプローチ橋 橋脚補強工事 (ベトナム)

2020年度 受賞者プロジェクト一覧

相川 秀一 (東洋建設株式会社)

ティワラ港コンテナターミナル建設工事 (ミャンマー)

岩田 修 (西松建設株式会社)

セントラルカオルーン幹線道路新設工事ホームテン立坑工区 (香港)

宇都宮 真理子 (日本コンサルタンツ株式会社)

ジャカルタ都市高速鉄道事業 (MRT南北線フェーズ1) 運営維持管理支援 (インドネシア)

大縄 泰平 (佐藤工業株式会社)

地下鉄ダウンタウン線 (第3期) 936工事 (ベンクーレン駅建設工事) (シンガポール)

大西 陽子 (株式会社大林組)

タンジュンプリオク港アクセス道路建設事業 (II) E2A工区・パッケージ3 (インドネシア)

木之下一也 (東亜建設工業株式会社)

セコンディ水産業振興計画 (ガーナ)

坂本 雅信 (清水建設株式会社)

ジャカルタ都市高速鉄道事業・104/105工区 (インドネシア)

鈴木 嗣成 (五洋建設株式会社)

香港国際空港第三滑走路建設地盤改良工事 (第1工区) (香港)

田部 元太 (株式会社大林組)

カチプール・メグナ・グムティ第2橋建設・既存橋改修事業 (バングラデシュ)

豊田 高士 (八千代エンジニアリング株式会社)

ナンディ川洪水対策策定プロジェクト (フィジー)

南條 大助 (株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル)

ジャカルタ都市高速鉄道事業・施工監理コンサルタンツ業務 (インドネシア)

野村 泰由 (東急建設株式会社)

ジャカルタ都市高速鉄道事業・101/102工区 (インドネシア)

橋詰 亮 (株式会社フジタ)

香港国際空港西エプロン拡張工事・546工事 (香港)

福原 敦仁 (株式会社日本空港コンサルタンツ)

新ボホール空港建設及び持続可能型環境保全事業 (フィリピン)

松野 憲司 (株式会社IHIインフラシステム)

ニャットン橋 (日越友好橋) 建設事業 パッケージ1 (ベトナム)

丸二 信彦 (三井住友建設株式会社)

タザラ交差点改善計画 (タンザニア)

若松 友二 (飛鳥建設株式会社)

コモロ川上流新橋建設計画 (東ティモール)

国土交通大臣奨励賞

赤城 嘉紀 (JFEエンジニアリング株式会社)

国道九号線橋梁改修計画 (ラオス)

梅木 知裕 (八千代エンジニアリング株式会社)

統合水資源管理能力強化プロジェクト (スーダン)

上床 和輝 (新菱冷熱工業株式会社)

アラブ首長国アラブ国際空港拡張に伴う地域冷房プラント-1建設工事 (アラブ首長国連邦)

岡部 真佳 (清水建設株式会社)

ジャカルタ都市高速鉄道事業・103工区 (インドネシア)

杵築 秀征 (西松建設株式会社)

地下鉄観塘延伸線1001工事 (香港)

黒田 杏 (五洋建設株式会社)

センカン総合病院建築工事 (シンガポール)

清水 憲一 (飛鳥建設株式会社)

上水道改善計画 (パラオ)

高岡 泰弘 (日本工営株式会社)

新タケタ橋建設計画 (ミャンマー)

滝 直也 (株式会社IHIインフラシステム)

ニャットン橋 (日越友好橋) 建設事業 パッケージ1 (ベトナム)

中田 直樹 (東急建設株式会社)

ジャカルタ都市高速鉄道事業・101/102工区 (インドネシア)

村松 敬哲 (東亜建設工業株式会社)

セコンディ水産業振興計画 (ガーナ)



2025年度 海外インフラプロジェクト優秀技術者表彰 受賞者・受賞プロジェクト紹介

運営事務局 国土交通省 総合政策局 海外プロジェクト推進課・国際政策課
大臣官房 技術調査課・公共事業調査室
発行 国土交通省 総合政策局 海外プロジェクト推進課

